2013年7月の格言

平成２５年７月の格言は

「社長の責任において決定する」と言う意味は

「結果に対する責任は社長が負う」と言う意味である。

それだけではない！

「社長が知らないうちに起こったこと」でも

すべて社長の責任なのだ！

会社の中では、何がどうなっていようと、

結果に対する責任は全て社長が取らなければならない。

人の上に立つものは、

「部下が何をしようとそれはすべて自分の責任である」

と言う態度がなければ、本当の意味で人を使う事は出来ないのである。

部下の信頼を得ることが出来ないからである。

社員と言うものは、社長を信頼することが出来ない場合には、

働く意欲を失い、社長がいくら気合をかけても

これに応えようとはしないのである。

我が人生の師「一倉定」先生の社長学 第6巻「内部体制の確立」より